

子ども・高齢者が元気な街

深まる秋のなか 笑い声が響く

民生委員児童委員だより

◆編集発行◆
泉区長命ヶ丘
四丁目19番4
民生児童委員
本間照雄

敬老祝賀会

◆秋晴れの十月七日。コロナ禍で途絶えていた高齢者の長寿をお祝いする、長命ヶ丘連合町内会主催の「敬老祝賀会」が長命ヶ丘市民センターで開催されました。参加

子ども・高齢者は、地域を挙げて支える

お元気交流会

◆翌月十一月四日は、長命ヶ丘地区社会福祉協議会主催で、高齢者の皆様を対象にした「お元気交流会」が長命ヶ丘市民センターで開催されました。
◆参加者は、百二十名を超過しました。それに約四十名のスタッフが加わり、盛大に行われました。
◆今年も、河北新報でも取り上げられました。薬剤師、管理栄養士



対象者は、千人おります。四丁目西からは二十名の方に参加申し込みを頂きました。
◆連合町内会が主催して長命ヶ丘団地全体を対象にする大規模な敬老祝賀会は、今回で最後となるそうです。
◆アトラクションプログラムは、多彩に用意されていきました。
①長命ヶ丘児童センターレクダンスクラブによる「ダンスYMCA」
②安来保存会東北支部による「寿

獅子舞」他
③フラダンスウィッシュボーンによる「アロハイノホー」
④日本民謡保存会長命ヶ丘支部による「民謡大漁唄い込み」等々
◆子ども達の可愛くて元気いっぱいダンスや大人の日頃から忙しい中で積み上げてきた成果で、ご参加いただいた七十五歳以上の皆様に、深まりゆく秋の中で、思いっきり楽しんで頂きました。皆様、お元気を下さいました。

介護支援専門員で構成される「介護予防チーム@仙台宮城」の皆さんによる講話がありました。
◆脳トレを意識したアイスブレイクから始まり、薬剤師の資格を持つ講師からは、お薬の服薬に関する様々な貴重な情報を頂きました。管理栄養士の資格を持つ講師からは、食事に関する様々な情報を頂き、今日から使える有益なお話をお聞きすることができました。
◆こうしたお話は、日々の生活を営む中で、より健康で安心感のある生活につながり、有り難いです。



長命ヶ丘児童センターの児童によるダンス



安来節保存会東北支部の皆さんによる伝統芸

あそびのひろば

◆十月二十八日(土)、長命ヶ丘児童館と長命ヶ丘子育て支援クラブの皆さんによる共催で、児童センター祭り「あそびのひろば」が開催されました。

◆秋晴れの中、二百五十人もの参加を得て開催されました。

◆児童センターの職員に加えて、子育て支援クラブの皆さんとジュニアリーダーの中学生・高校生も貴重な役割を担っており、多彩な遊びのコーナーを運営していただきました。

◆高齢化率の高い長命ヶ丘団地なのですが、どこにこれほどの子ども達が居るのだろうかと思うほどの子ども達でいっぱいでした。

◆子ども達の楽しそうな笑顔は、私たちの希望です。この笑顔を曇らせないような子育て環境をつくるのは、子どもの親だけでなく、地域社会全体の大切な役割です。

◆私が考える地域づくりとは

「**長命ヶ丘団地を子どもたちの故郷(ふるさと)にする活動です。**

◆私たち大人の故郷は、別の場所であることが多いのですが、今、ここで暮らす子ども達は、ここ長命ヶ丘が、かけがえのない故郷なのです。

◆地域を挙げて子どもが健やかに成長する環境を整えることは、高齢者にも障害者にも、誰にでも優しい地域になります。



遊戯室には、様々なゲームや工作のコーナーが設けられました。ここ、「ハロウィンパニック」のコーナーは、児童館職員、ジュニアリーダーそして子育て支援クラブの皆さんで運営されました。

もみじ祭り

◆十月二十九日(日)、長命ヶ丘西丁目西公園で、コロナ禍で中止になっていた「もみじ祭り」が久しぶりに開催されました。

◆前日の夜に、雷を伴う大雨が降り、町内会の役員さん達は、まじりともしない夜を過ごしたようです。もみじ祭り開催までの公園の草刈りを始め、様々な準備を進めてきた皆さんです。当然の心境だったと想像に難くありません。

◆当日の朝、全役員が集まり、決行が中止か、はたまたま集会所での縮小開催かを検討したといえます。

◆その際、役員だけではなく、各班から出ている幹事さんが、おおきな役割を果たしたと言います。女性のリーダー的存在の方は、「同じ手なら公園でやった方が良い」と力強く語ってくれ、公園での開催に走り出したと聞きます。

◆また、ある幹事さんは、役員から頂いた過去の様子を下にして、現状に併せたシート張りや通路幅の設定を行い、極めて整然と整えられた会場設営に尽力されたと聞きます。◆こうして決行されたもみじ祭りは大盛況でした。◆三百人もの参加を得たもみじ祭

は、焼きそばやいも煮は完売し、準備したお酒五銘柄を全て制覇した豪傑もいたとか。準備した皆さんはどとても嬉しそうに語っています。写真は掲載するスペースがないので、写真は号外で掲載いたします。当時の様子は、こちらでご覧下さい。

気がかりなことがありましたら、遠慮なくいつでもご連絡下さい。

特段の相談事があっても無くても構いません。

《お話しを聞かせて下さい》

みなさんの趣味活動等の「こんなことで楽しんでます」を大募集します。この新聞で、取り上げてみんなで楽しませませんか。ご連絡をお待ちしています。

◆携帯番号

090 2603 6183

◆私は、こんな顔をしています。

